

# 経済政策論 A

## －拡張版シラバス－

明治大学 商学部  
2026 年度 春学期

### 授業の概要・到達目標

**【授業の概要】** 経済政策はマクロ経済学・ミクロ経済学の様々な分野と密接に関連している。経済政策論 A では、景気循環とそれに伴う財政・金融政策といったいわゆる景気対策（短期のマクロ経済政策）について、マクロ経済学的視点に基づいて講義を行う。具体的には、マクロ経済統計の読み方からスタートして、IS-MP モデルの導入、AD-AS 分析まで一通り講義しながら、短期的マクロ経済政策の有効性について理解を深めていく。その後、各国の中央銀行で実際に政策の現場で利用されているニューケインジアン DSGE モデルについても説明を加える。適宜、時事的トピックや最新の研究動向についても言及する。

**【到達目標】** 分析ツールの習得に重点を置き、「政府や日銀はこれからどのような政策を実施するのか?」、「政策当局の意図はどこにあるのか」といった問題を、自ら考えて自分の言葉で説明できるようになる事が本講義のゴールである。

### 授業内容

週	日程	コンテンツ
Week 1	4 月 14 日 (月)	導入・オリエンテーション
Week 2	4 月 21 日 (月)	日本経済の概観
Week 3	4 月 27 日 (月)	マクロ経済統計
Week 4	5 月 11 日 (月)	消費の理論
Week 5	5 月 18 日 (月)	投資の理論
Week 6	5 月 25 日 (月)	IS-MP モデル (1)
Week 7	6 月 1 日 (月)	IS-MP モデル (2)
Week 8	6 月 8 日 (月)	インフレ動学 (IA 曲線とフィリップス曲線)
Week 9	6 月 15 日 (月)	財政政策
Week 10	6 月 22 日 (月)	金融政策
Week 11	6 月 29 日 (月)	ZLB と流動性の罠
Week 12	7 月 6 日 (月)	非伝統的金融政策
Week 13	7 月 13 日 (月)	FTPL と物価の決定
Week 14	7 月 20 日 (月)	NK DSGE モデル

### 履修上の注意

経済学 A・B 及び基本科目のマクロ経済学、ミクロ経済学を理解していることを前提として講義を進める。公共経済学・財政学、産業組織論、計量経済学を同時履修することが望ましい。

### 教科書

特に定めない。

### 参考書

**マクロ経済学** 講義でカバーする内容をより深く理解したい人は、以下の本を参考にしてください。下の 3 冊は大学院レベルのテキストのため、その前に上の 2 冊 (と経済数学) をしっかり理解しておく必要があります。

- ・ 齊藤誠・岩本康志・太田聰一・柴田彰久『マクロ経済学』有斐閣
- ・ ブランシャール『ブランシャール マクロ経済学 上・下』東洋経済新報社
- ・ シュミット=グローエ・ウリベ・ウッドフォード『国際マクロ経済学』東洋経済新報社
- ・ 伊藤隆敏・星岳雄『日本経済論』東洋経済新報社
- ・ 仲田泰佑『金融政策の理論と実践』日本評論社
- ・ 植田健一『金融システムの経済学』日本評論社
- ・ 北尾早霧・砂川武貴・山田知明『定量的マクロ経済学と数値計算』日本評論社

また、各講義スライドの最後に今後の勉強の指針として読むべき本・論文を紹介しています。

**英語** 経済学は英語で勉強したほうがわかりやすいことが多いので、英語で書かれた本も紹介しておきます。最後の David Romer (2018) は書籍ではなく、オンラインで無料公開されている講義ノートです。

- ・ Pablo Kurlat, *A Course in Modern Macroeconomics*
- ・ Charles I. Jones, *Macroeconomics*, WW Norton & Company.
  - 日本語訳もありますが、やや版が古いです
- ・ Eduard Challe, *Macroeconomic Fluctuations and Policies*, The MIT Press
- ・ David Romer (2018) "Short-Run Fluctuations", downloadable: <https://eml.berkeley.edu/~dromer/papers/Romer%20Short-Run%20Fluctuations%20January2018.pdf>

**経済数学** 本講義では、マクロ経済学の分析ツールを理解するために必要な数学的知識も講義の中で説明するが、より幅広く正確に理解したい人は以下の本を参考にしてください。

- ・ 尾山大輔+安田洋祐『[改訂版] 経済学で出る数学』日本評論社

## 成績評価の割合

成績は下記のウェイトで評価します。ただし、Web 上で回答する理解度テストには最終理解度テストも含まれます。最終理解度テストは、期末試験の代わりに実施するものです。

対象	割合
Web 上で回答する理解度テスト	50%
レポート	50%

## 動画配信

原則として、月曜日 3 限 (13:30-15:10) にあわせてアップロード予定ですが、事情によって遅れることがあります。動画は Oh-o!Meiji 上で公開します。あわせて、講義スライドと動画視聴後に回答する理解度テストも Oh-o!Meiji 上で公開します。授業と同じような感覚で授業を受けてもらうため、毎週動画を視聴して、理解度テストに取り組んでください。

## Course Overview and Learning Objectives

**[Course Overview]** Economic policy is closely related to various fields of both macroeconomics and microeconomics. This course, Economic Policy A, focuses on business cycles and the associated fiscal and monetary policies—so-called stabilization policies (short-run macroeconomic policies)—from a macroeconomic perspective. The course begins with how to read and interpret macroeconomic statistics, followed by an introduction to the IS-MP model and AD-AS analysis, thereby providing a comprehensive framework for understanding the effectiveness of short-run macroeconomic policies. Subsequently, the course will also introduce New Keynesian DSGE models, which are widely used in policy practice at central banks around the world. As appropriate, current topics and recent developments in research will also be discussed.

**[Learning Objectives]** With an emphasis on acquiring analytical tools, the goal of this course is to enable students to independently think about and clearly explain, in their own words, questions such as: “What policies will the government and the Bank of Japan implement going forward?” and “What are the intentions behind the decisions of policymakers?”

## Course Schedule

Week	Date	Content
Week 1	April 14 (Mon)	Introduction and Orientation
Week 2	April 21 (Mon)	Overview of the Japanese Economy
Week 3	April 27 (Mon)	Macroeconomic Statistics
Week 4	May 11 (Mon)	Theory of Consumption
Week 5	May 18 (Mon)	Theory of Investment
Week 6	May 25 (Mon)	IS-MP Model (1)
Week 7	June 1 (Mon)	IS-MP Model (2)
Week 8	June 8 (Mon)	Inflation Dynamics (IA Curve and Phillips Curve)
Week 9	June 15 (Mon)	Fiscal Policy
Week 10	June 22 (Mon)	Monetary Policy
Week 11	June 29 (Mon)	ZLB and the Liquidity Trap
Week 12	July 6 (Mon)	Unconventional Monetary Policy
Week 13	July 13 (Mon)	FTPL and Price Determination
Week 14	July 20 (Mon)	New Keynesian Models and DSGE Models

Note: The course schedule and topics may be subject to change depending on the pace of the class.